

経営比較分析表（令和5年度決算）

青森県南部町 国民健康保険南部町医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	11	-	ド透訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
16,543	4,909	第2種該当	-	10：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
26	40	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	66
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
26	35	61

■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 （従来の再編・ネットワーク化を含む）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

一次医療圏における急性期医療や慢性期医療に重点を置き、特殊医療の人工透析やリハビリテーション及び救急医療、在宅・地域医療など、不採算・特殊部門に関わる医療の提供も行い、公立病院としての役割を担っている

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、医療収益において入院患者数の増加に伴い入院収益が増加したが、外来収益及びPCR検査等の減、コロナウイルスワクチン接種受託料の減、医療費用においては、給与費は特殊勤務手当減、外来患者減少に伴う材料費の減となったもの委託料等の経費の増により、大幅に落ち込むこととなった。④病床利用率は、一般病棟、療養病棟とも入院患者数増加により前年度より3.3%の微増となった。⑤入院患者1人1日当たり収益は、療養病床が一般病床より病床数が多いことから類似病院平均を下回っている。⑥外来患者1人1日当たり収益は、前年は発熱外来患者数が多かったが当該年度においては減少したことにより、その他医療収益の微減となった。⑦職員給与費対医療収益比率は、職員給与は減少したが医療収益も減少したことから平均値より増加したと考えられる。類似病院平均を上回っていることから、適正な職員配置を行い収益改善につなげる必要がある。

2. 老朽化の状況について

平成26年度の新築移転に伴い、施設整備及び医療機器の更新を行った経緯があり、建物及び医療器械等は比較的新しいため、全ての項目で類似病院平均を下回っている。耐用年数を過ぎた医療器械から、優先度及び収支のバランスを考慮し、計画的に更新していく。

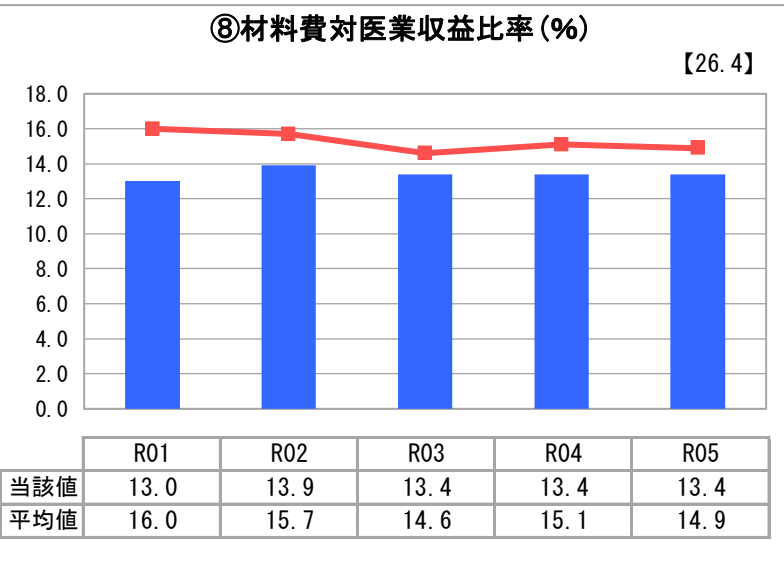
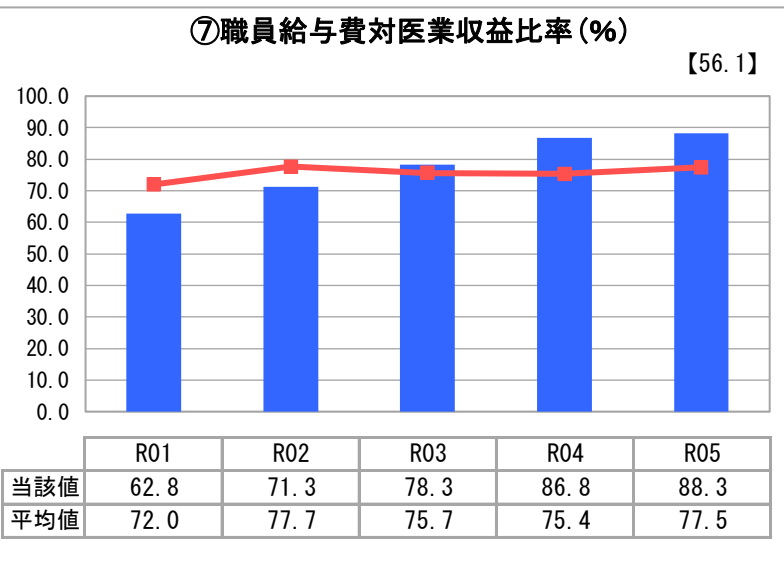
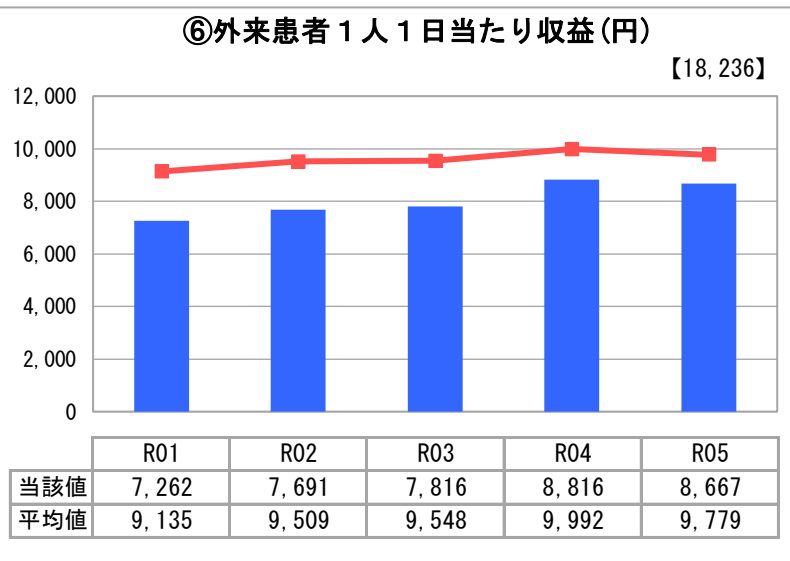
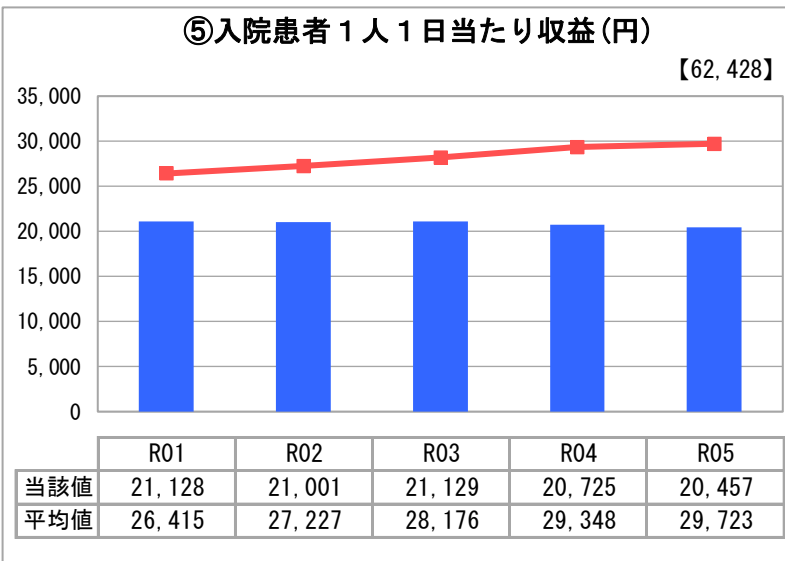
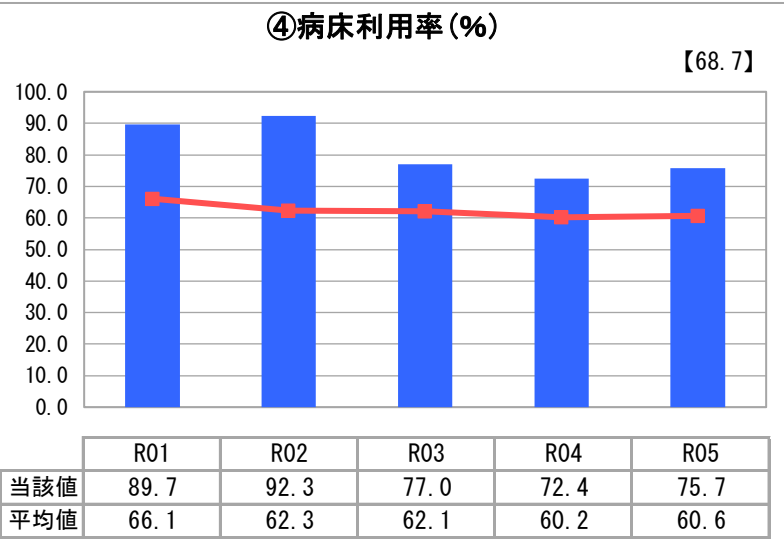
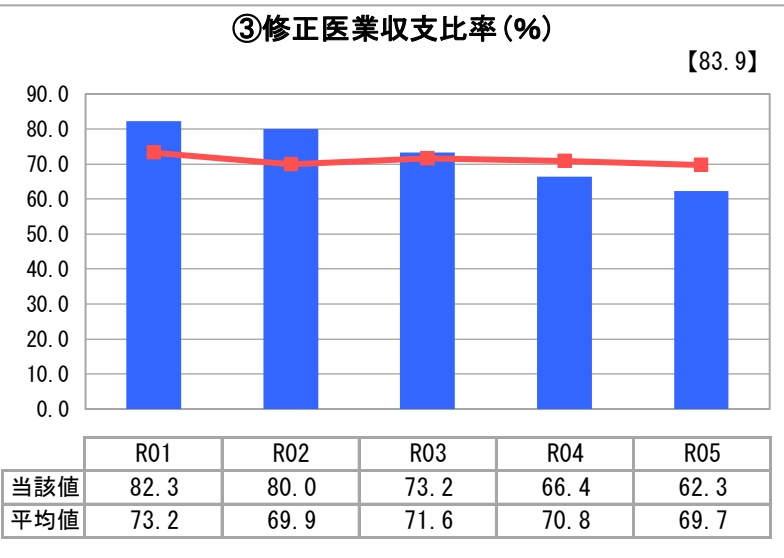
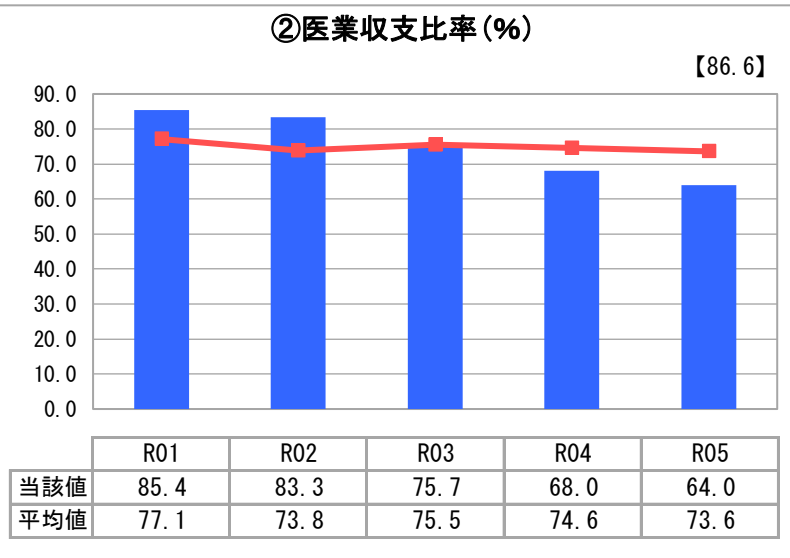
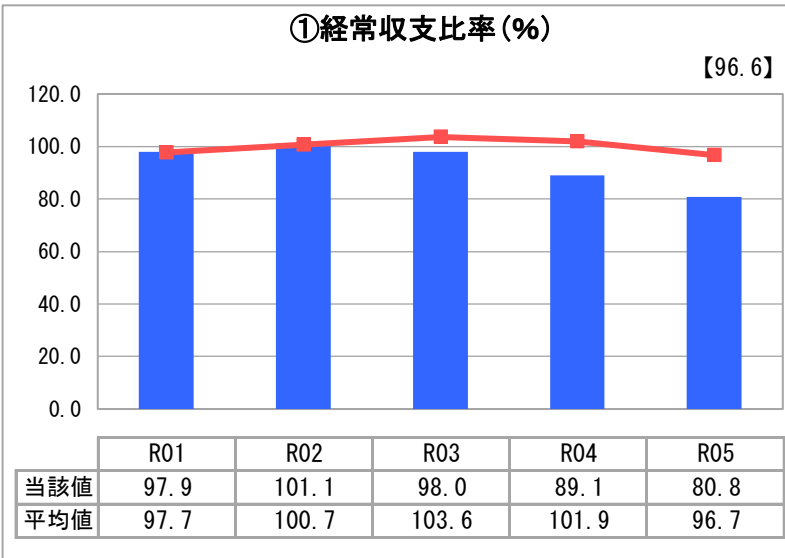
全体総括

令和5年度決算は、入院患者の微増、外来患者数の減、コロナウイルスワクチン接種受託料及び病床確保に係る補助金の減、などにより、収益が減少した。費用においては、委託料等経費の増、感染症対応による手当の減に伴う給与費の減、材料費の減により、前年度と同規模となった。

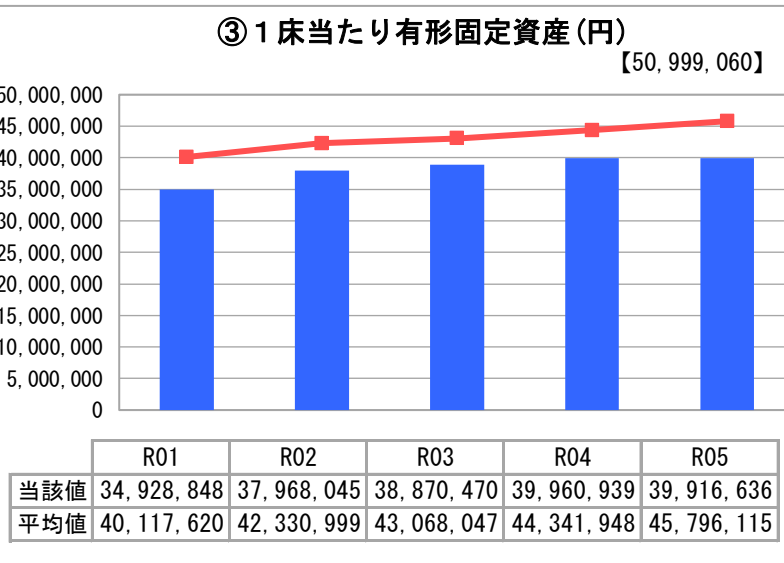
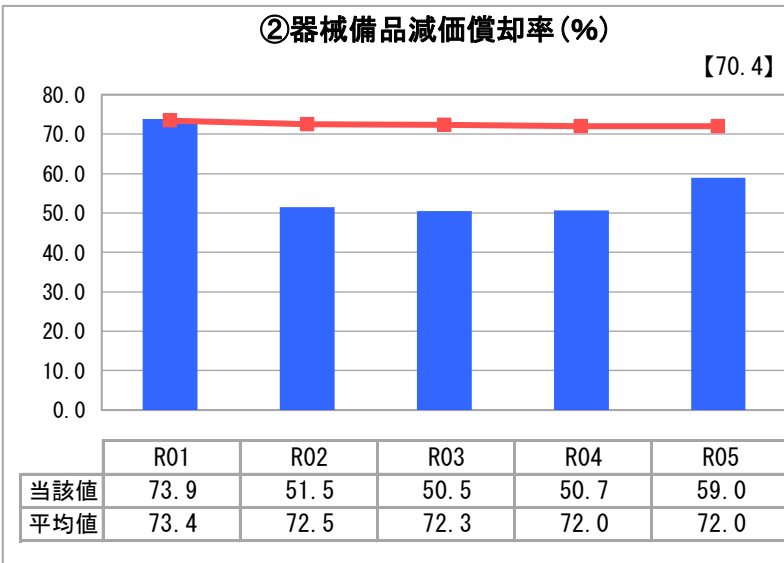
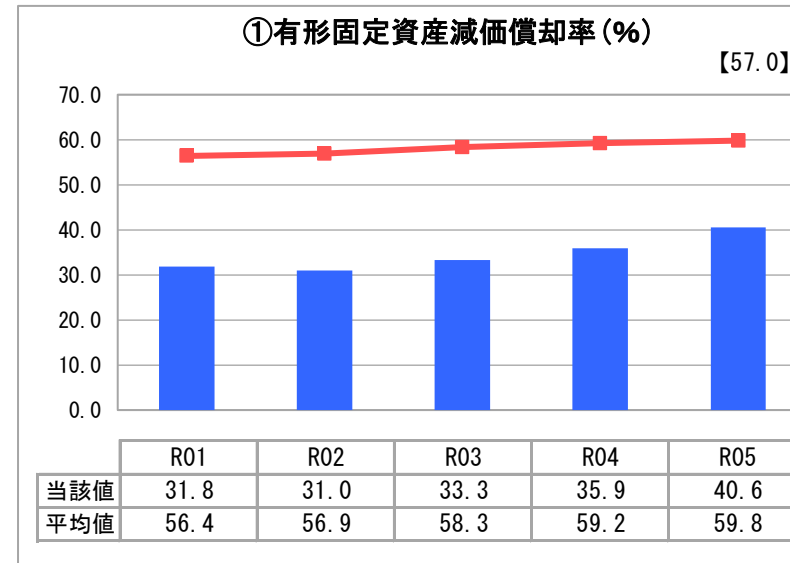
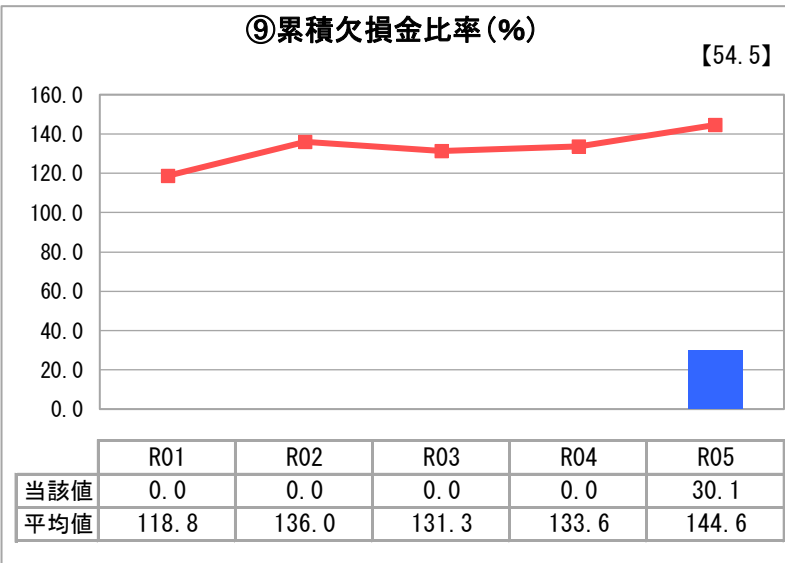
費用の増加を抑制したが、収益が減少したことから経常収支は純損失となった。

地域の医療機関等と連携をより密にし、入院患者受入れに伴う病床利用率の向上に努めると同時に、地域のニーズ対応した診療科の強化及び健診などの保健事業並びに在宅医療を強化し、収益の確保に努める。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。